

- ▶ 延岡市では「木材の利用拡大」を志す3人以上で構成する市民提案による事業を支援することで、延岡産材を使った新商品の研究・開発を促すとともに、雇用の創出につなげる。
- ▶ 令和元年度においては、以下のプランを審査会により審査・決定し木材利用拡大につながる新商品の開発・研究の支援を行った。
 - ・ 延岡産材を使ったPly Core CLTを内装及び家具向けの製品として開発するため、接着力試験、試作品の作成、先進地調査により品質管理手法の情報収集を行い、新商品開発の実証・研究を行った。
 - ・ 延岡産材から抽出した精油の品質評価、成分分析、消臭性試験、除菌活性試験を実施した。また、香りの強弱など4項目をターゲットとして消臭除菌スプレー5種類を試作した。

事業内容

1 木材利用拡大となる新商品開発への支援

市内の事業者を含む3人以上で構成する研究グループのプロジェクトに対し、3年以内に商品化することを条件として新商品の開発・研究費用を支援する。（上限額300万円/年、3年間上限額900万円）

【審査方法】 審査員7名で指定した項目により採点し、その採点の平均点数を補助率として採用する。

（例：80点の場合は補助率80%）

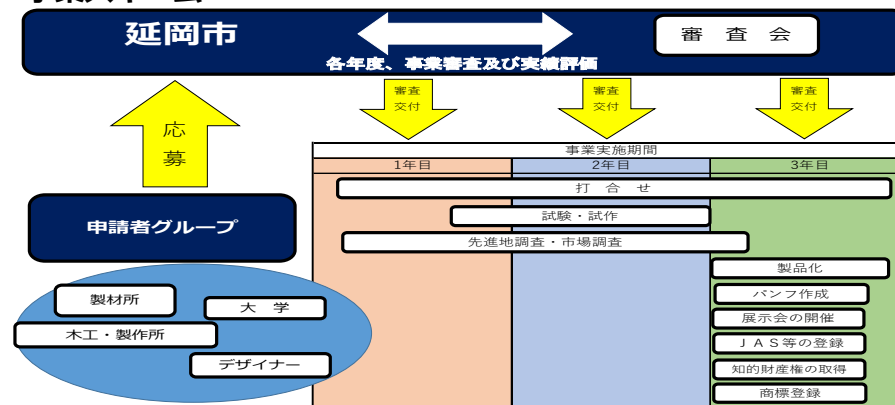
【事業費】 2,727千円（うち譲与税2,727千円）

【実績】 ▶内装・家具向けハイブリッド木質パネル（Ply Core CLT）開発プロジェクト
▶精油を活用した「延岡産」ブランディングプロジェクト



Ply Core CLTによる試作品（左：丸テーブルと丸椅子 右：カラコロ（遊具））

事業スキーム



工夫・留意した点

・単年度での商品開発は難しいことから、商品開発から販売までに至る研究・調査費用を複数年(3年以内)支援することにした。また、外部有識者からなる審査会を行うことで様々な意見を反映した。

基礎データ

①令和元年度譲与額	50,805千円
②私有林人工林面積（※1）	20,837.51ha
③林野率（※2）	84.2%
④人口（※3）	125,159人
⑤林業就業者数（※4）	307人

※1：「森林資源現況調査（林野庁、H29.3.31現在）」より、

※2：「2015農林業センサス」より、※3、4：「H27年国勢調査」より